

学校生活における自尊心について

(気仙沼高校 2年4組26番)

3 すべての人に
健康と福祉を



1. 目的

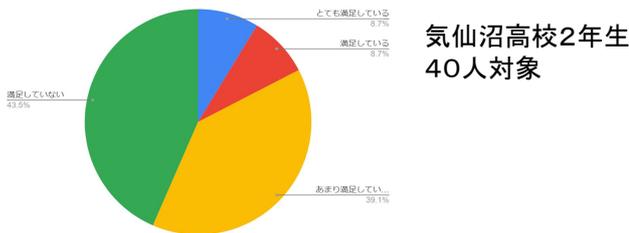
日本人の自尊心を高めていくために鍵となるものを明らかにする

2. 背景

- ・日本人の10歳～19歳の自殺率が上がっている
→少子高齢化の影響
- ・日本人の特性の影響

アンケート

Q、今の自分に満足しているか



気仙沼高校2年生
40人対象

→満足していない80%

自尊心が低いと考えられる

3. 方法

調査 I

自尊心の高い子供
と低い子供の違い

調査 II

M先生から聞き取り調査

まとめ

自尊心を高めていく
ために重要なもの

参考文献・お世話になった人

令和2年度における自殺の状況(最終閲覧日令和4年1月23日)
https://www.npa.go.jp/safetylife/seitanki/jisatsu/R03/R02_jisatuno_joukyou.pdf
『日本の子どもの自尊心はなぜ低いのか』作者:古荘純一 発行年2009年5月
出版社:光文社
現代青年の友人関係と自尊心の関連について(最終閲覧日令和4年1月23日)
https://www.jstage.jst.go.jp/article/personality/20/1/20_1_11/_pdf/-char/ja

気仙沼高校スクールカウンセラー M先生

5. まとめ

自尊心を高めるには**話す能力**が重要な鍵になることが明らかになった

6. 今後の展望

話す能力を高めていくには
→授業のグループワークの現状・改善
聞く能力との関係性を調べていく

4. 調査結果

調査結果 I

文献調査

『日本の子どもの自尊心はなぜ低いのか』

自尊心の高い子供

→情緒の安定、社会適応能力が高い

⇔他人の目を気にしない、失敗に動じない

調査結果 II

聞き取り調査

スクールカウンセラー M先生

話すこと

ex)友人
学校の先生

自覚する

気づくことができる

整理できる

話すことにより自分を改めて知ることができる

→自分と向き合うことができる